

検査センター トピックス

R7・12月

マイコプラズマ核酸同定検査にて
変異型（マクロライド耐性）が
多く検出されています！！

11月19日（水）よりマイコプラズマ核酸同定検査を開始いたしました。総検査数 20 件（11月30日時点）

陽 性	12 件	変異型 9 件
陰 性	8 件	

陽性中の変異型の割合が75%と**変異型**が多く検出されております。

【日本マイコプラズマ学会ガイドラインより】
マクロライド系抗生物質の効果は投与後、2～3 日以内の
解熱で概ね評価できるとされています。



結果報告判定	変異
陰性	省略
陽性	あり/なし

※**変異あり→変異型**：マクロライド系の抗菌薬が効かない
変異なし→野生型：マクロライド系の抗菌薬が効く

検体到着後、**約 50 分**で結果報告できます。
治療の一助としてマイコプラズマ核酸同定検査をご利用ください。

お問い合わせ 呉市医師会臨床検査センター TEL: 0823-25-7755